

## 【特別注意報】りんご黒星病果実感染にご注意を！

平成 28 年 5 月 20 日

JA 中野市園芸課

### 1. 発生品種

ふじ中心。秋映・つがるにも発生。

### 2. 感染危険日

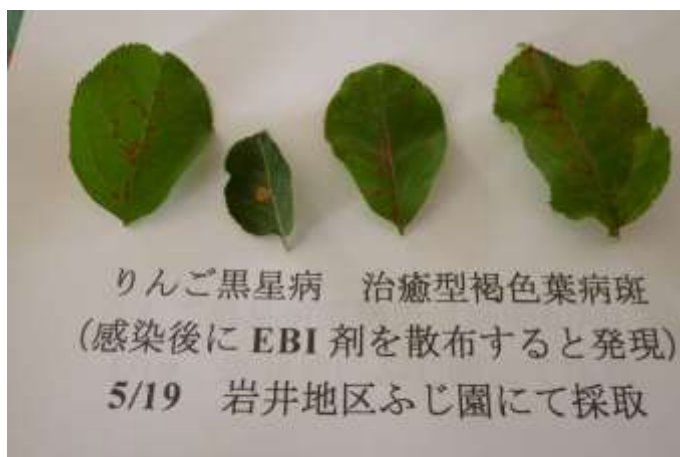
- 4/7：降雨量 24.5 mm・濡れ時間 11h・展葉直後・平均気温 10.9℃
- 4/21：降雨量 10.0 mm・濡れ時間 9h・展葉 5～6 枚・平均気温 12.5℃
- 4/28：降雨量 35.0 mm・濡れ時間 15h・展葉 7～8 枚・平均気温 12.9℃
- 5/17：降雨量 16.0 mm・濡れ時間 10h・果実感染拡大へ？・平均気温 12.3℃

### 3. 被害状況

#### ① 不定形病斑（感染初期～中期）



#### ② 治癒型の褐色病斑（アスパイア散布後に発現か）



#### 4. 被害葉の特徴

- 現地には、2種類の被害葉が混在・広域発生。
- 基部から5〜6枚目に被害が多い。(4/28頃感染)
- 基部葉にも被害あり。(4/7頃感染)
- 果軸への感染も散見中。(軸部が黒色の変色)
- 5/20前後から果実感染あり。がくあ部付近に病斑多い。
- 強風の連続により、葉・果実等に傷が入り、その部分が起点となり感染拡大した可能性高い。
- 昨年と比較すると葉病斑が非常に多いことが特徴。昨年は葉病斑が少なく、軸部感染（一次）⇒果実感染（2次感染）のパターンであった。



↑ 5/20 中野市赤岩T氏園（仮名）にて ↑

#### 5. 今後の薬剤散布について

- ① スコア顆粒水和剤 3,000 倍特別散布（果実感染防止対策）
- ② ユニックス顆粒水和剤 2,000 倍特別散布予定（果実感染防止対策）

##### 注意点

- ① 葉病斑・果実病斑の多発園では。今後の果実感染を防止するため、早めに特別散布を行う。
- ② 5月中旬の定期散布薬剤「フルーツセイバー」や6月上旬散布予定の「アントラコール顆粒水和剤」では黒星病にはやや弱い。よって、上記の薬剤を今週末〜来週初めに特別散布するか、6月上旬の定期防除に混用する。
- ③ 果実感染が多々認められる場合は、今後の発生程度を良く確認する。仕上げるのは通常より遅らせる。